

その山、活火山かもしれません



夏の暑さが和らいできると、登山やハイキングに行かれる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。登山やハイキングに行く際には、天気情報や登山ルートなどを確認すると思いますが、それらに加えて事前に確認しておいていただきたい項目について、今回の一口メモでご紹介します。

① 訪れる山が活火山であるかの確認

活火山とは、火山のうち、1万年くらい前から現在までに1度は噴火したことのある火山や、現在ガスや蒸気などがふき出している火山のことで、日本には111の活火山があります。

◇活火山とは

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/katsukazan_toha/katsukazan_toha.html



活火山だった場合は、、、

② 現在の火山の活動状況をチェック

◇各火山の活動状況

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/volcano.html>

◇火山登山者向けの情報提供ページ

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/index.html

③ 火山防災マップを見て、噴火警戒レベルに対応する危険な場所を把握

火山防災マップとは、地元の市町村が作成している、火山の噴火警戒レベルに対応した危険な場所や起こりえる噴火現象、どの範囲にどんな火山現象が起こるのかを示した地図です。

また、噴火警戒レベルとは、111の活火山のうち49火山で運用している、火山ごとに警戒が必要な範囲ととるべき防災対応を5段階に分けて設定しているもので、火山活動に応じて気象庁が発表します。

◇噴火警戒レベルの説明

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/level_toha/level_toha.html

④ 避難場所やその経路を確認



⑤ 気象庁の発表する噴火警報などの情報の入手方法を確認

気象庁では、上記で説明した「噴火警戒レベル」のほかに、「噴火警報」や「噴火速報」、「火山の状況に関する解説情報(臨時)」など様々な火山の情報を発表しています。

＜噴火警報＞

噴火警報とは、噴火に伴って、生命に危険を及ぼす火山現象の発生が予想される場合や、その危険が及ぶ範囲の拡大が予想される場合に、「警戒が必要な範囲」を明示して発表する情報のことです。噴火警戒レベルを運用している火山では、噴火警戒レベルを付して発表します。

＜噴火速報＞

登山者や周辺の住民に対して、火山が噴火したことを端的にいち早く伝えて、身を守る行動を取っていただくために発表する情報です。

＜火山の状況に関する解説情報（臨時）＞

噴火警戒レベルの引き上げ基準に現状達していないが、今後の活動の推移によっては噴火警戒レベルを引き上げる可能性があるかと判断した場合、または判断に迷う場合に発表する情報です。

◇気象庁の火山の情報とその解説

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/vol_known.html#kaisetsu

火山の情報を手に入れる方法

・気象庁 HP

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/34.5/137/&contents=volcano>

・噴火警報・噴火速報のプッシュ型通知サービス

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/push_tsuchi.html#funka

・火山登山者向けの情報提供ページ

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/index.html

・テレビ、ラジオ



火山は時として大きな災害を引き起こします。火山による災害から身を守るためには、危険な場所を事前に確認することや、事前の速やかな避難が重要です。登山やハイキングに行く際には、①～⑤の確認をお願いします。

また、噴火のおそれがある場合には、危険な地域では事前の避難が必要です。地元の市町村の指示があった場合には、それに従ってください。

ヘルメットを 準備しましょう



前触れなく噴火する可能性があります。万が一の噴火や岩場での落石に備えてヘルメットを準備しましょう。

危険な場所に 立ち入らないで！



窪地や谷には火山ガスが留まっている可能性があります。立入禁止の場所には、絶対に立ち入らないようにしましょう。

もしも噴火したら…



岩陰などに急いで避難しましょう。ヘルメットをかぶりマスクやタオルで口を塞ぎましょう。

気象台や市町村が 発表する情報に 注意しましょう

噴火警戒レベルのキーワード

- Lv.5 避難
- Lv.4 高齢者等避難
- Lv.3 入山規制
- Lv.2 火口周辺規制
- ※Lv.1 活火山であることを留意※

※ヘルメットを準備しましょう

気象庁が発表する噴火警報・噴火予報などを確認してください。

[火山登山者向けの
情報提供ページ](#)

火山災害への備え（リーフレット「火山への登山のしおり」より）

◇「火山防災の日」特設サイト

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/kazanbosai/index.html>

◇火山への登山のしおり

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/shiori/index.html>